



(参考仮訳)

プレスリリース No.10/177  
即時解禁  
2010年5月2日

国際通貨基金 (IMF)  
米国・ワシントン DC

**EU オッリ・レーン欧州委員・IMF ドミニク・ストロスカーン専務理事による  
ギリシャに関する共同声明**

欧州連合 (EU) のオッリ・レーン欧州委員並びに国際通貨基金 (IMF) のドミニク・ストロスカーン専務理事は本日、ギリシャに関する共同声明を以下の通り発表した。

「我々は、本日ギリシャ政府が発表した経済プログラムに対し強い支持を表明する。これらの施策は厳しい側面もあるが、ギリシャ経済の信託を回復すると共に、同国民により良い未来を保証するために不可欠なものである。この度の経済プログラムは、国としての取り組みが求められる範囲の面からも、そしてユーロ圏の国々及び IMF が行う総額 1100 億ユーロという金融支援の規模の面からも、前例の無いものだと言える。我々はギリシャがこの困難に成功裏に対処しこれを克服すると確認している。」

「我々は、この度のプログラムはギリシャ国民の大きな犠牲を伴うものであり、また同国が直面している深刻な状態を踏まえ、一晩で状況が好転することは期待できないと理解している。ギリシャの債務削減及び競争力の促進の実現には、多年に渡る持続的な取り組みが不可欠である。プログラムが有効に実施されるならば、そして我々はそのように実施されると確信しているが、ギリシャが今後必要な成長・雇用・繁栄をもたらす、よりダイナミックな経済が実現するだろう。」

「我々は、ギリシャ経済を再び軌道に乗せるためにはこのプログラムが正しい選択だと確信している。さらに同国政府当局はこのプログラムの策定にあたり、貧困層と社会的弱者を保護するために公平であることを念頭におき、ギリシャ社会に対し平等に負担を分かち合うことを求めているが、これは正しい判断である。」

「プログラムの成功には、党派の違いを超えた国としての強い姿勢が求められることになる。欧州各国、欧州委員会（EC）、欧州中央銀行（ECB）及び IMF の支援は、関係各国・組織の高いコミットメントを示すものであり、国際社会のギリシャへの友好の証左である。また我々が一体となり取り組むことにより、ユーロの安定に貢献すると共に欧州全体の利益となるだろう。」